

日付	2023年7月21日(金)	天候 晴れ
主な日程	久枝農場 淡水魚水族館 久枝牧場	
時間	研修内容	研修の写真
4:00 久枝農場	午前4時にホテルを出発し、コンゴニマス空港からカンポグランデ空港まで飛行機で移動しました。空港で久枝さんにお出迎えいただき、バスで久枝農場まで移動しました。久枝さんの種苗工場では、採取した牧草用の種を調整して出荷作業をしていました。種を袋に詰めている作業を見学させていただきました。	
9:00 淡水魚水族館 ドンボスコ文化博物館	淡水魚水族館で淡水魚の見学をしました。様々な種類の魚が各水槽に展示されていてとても綺麗でした。その後ドンボスコ文化博物館に行き、ブラジルの先住民のことや、虫、動物、宝石などの展示品を見学しました。どの土地にも先住民が必ずおり、その先住民の文化を知ることができたことや、現地の方々がその文化を大切にしていることがわかりました。	
16:00 久枝牧場	久枝さんの農場に行き、牛の誘導の仕方や牛の解体を見学させていただきました。屠殺から解体までの一連を見学でき、とても衝撃的でした。私たちが当たり前のように食べる事ができているのは、その動物や生き物に関わっている方々のおかげだと言うことを改めて学びました。命に感謝し、「いただきます」「ご馳走様でした」の言葉の大切さを改めて実感しました。夜は農場で朝解体されたばかりのジンギスカンをいただきました。独特の匂いが無く、とても美味しかったです。その後久枝さんとの会話が続きました。 文責 水梨 七宥	
日付	2023年7月22日(土)	天候 晴れ
主な日程	放牧地散策 パンタナール農場見学 シュハスコ	
時間	研修内容	研修の写真
8:30 放牧地の生物観察	久枝農場の放牧地散策を行いました。インコやオオハシなどの鳥を観察でき、水路でもたくさんの種類の魚を見ることができました。久枝さんによると昔より農薬の影響で魚が減っているとのこと。しかし日本の水路より魚の量が多く、水路の材質や流れ込む水に含まれる栄養量の差が関係していると思います。散策から帰った後は少し休憩をとることができ、次の研修へ備えることができました。	
11:30 PIRA (淡水魚料理店)	久枝さんに淡水魚料理店へ連れて行っていただきました。日本の淡水魚のように淡白でさっぱりした味かと思いましたが、食べると海水魚のように油が沢山のっていて美味しかったです。ブラジルの川は流速がゆるやかなため脂ものりやすいのではと思いました。環境の違いが体にも表れることを知ることができました。	
13:30 パンタナール農場見学	パンタナールの入り口にあるワイナリーに行きました。原生林の入り口に当たる場所で、その土地を活用した観光農園のあり方を学ぶことができました。帰りの車窓からは広大な草原を見ることができ、そこにはダチョウなどの姿を見ることができました。夜は昨日屠殺した牛を使用したシュハスコを食べました。命のありがたみに感謝しつつ久枝さんや長屋会長と楽しく交流をしながら美味しく頂きました。 文責 井戸 康輔	